

郡南だより

郡上市立郡南中学校

美並町白山1331-1

TEL: 79-2022 FAX: 79-9016

Eメール: gunnan-chu@gujo.ed.jp

磨く ～ 正しく 強く 新しく～ 凌霜の心

令和7年11月25日(火)発行

■「6人のオッサン」から学んだこと

11月7日(金)のPTA家庭教育学級講演会、素敵な時間でした。昨年、営業を停止した子宝温泉を「ENKUの湯」として復活させようと立ち上がった「6人のオッサン」の物語、裏話、そして、代表生徒や先生によるトークセッション。あっという間に時間が過ぎました。

熱い思いをもって立ち上がったものの、直面する厳しい現実、それでもなんとかしていこうとする「6人のオッサン」の物語を聞いて、郡南中の生徒の皆さんはどんなことを感じたでしょうか。そして、どんなことを考えたでしょうか。

今回の講演会では、心に残るワードがいくつもありましたね。

「今、このタイミングでやらないと（廃墟になってしまう）」

「田舎ってこうやって廃れていくんだ・・・を打破したい」

「今、めちゃめちゃ楽しい。立ち上げる瞬間の楽しさを感じている」

なんだか、挑戦節で奮闘している私たちに対するエールのようにも聞こえますね。「温泉がなくなって寂しいなあ」「なんとかならないかなあ」「誰かやってくれないかなあ」ではなく、「なんとかしよう!」「自分がやろう!」。まさに、今、郡南中学校の生徒の皆さんが過ごしている挑戦節で大切にしたい思いです。そして、これまでスマイルミュージックフェスティバルの取組で大切にしてきた思いです。「合唱をよくしたいなあ」「みんな、頑張っていてほしいなあ」ではなく、「合唱をよくしていこう!」「自分が頑張ろう!」という思いです。やっぱり、大切にしたい姿、思いは、大人も、中学生も、同じなのですね。逆を言えば、今、郡南中の皆さんが大切にしている姿や思いは、「自分の生き方」として、大人になっても大切にされていくことでしょう。

もう一つ、印象的だった言葉を紹介します。。

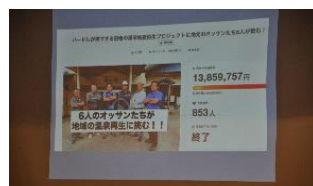
「自分たちが暮らす地域を自分たちの力で面白くする」

「人のせいにするのは面白くない」

「地域」の部分で、「学校」「学級」に置き換えてみると、どうですか。

【生徒の感想より】

- ・円空の湯再生の、新しくできる細かいところまで知れてよかった。リアルな資金などの話も聞き、施設を動かす大変さを肌で感じる事ができた。裏の話も聞き、こういう企画をガチで考えて実行する人がかっこいいと思った。一人の思いが周囲を少しずつ巻き込み、夢を実現させようとしているところを見て、自分も挑戦したくなった。
- ・子宝温泉をどうにかして復活させようとしてくださっている6(+1)人のオッサンがすごかったです。どうにかなればと世間が思う中、どうにかなければと、一つ上の心を持ったオッサンたちの行動力が子宝温泉を復活させる…その感じ好きです。どうにかなって欲しいとずっと思っていました。それがどうにかなる時が来ると思うと、本当に、涙が出るほど嬉しく、またワクワクします。子宝温泉が再開したら、絶対にまた行きます。本当にありがとうございます!!



■赤ちゃんふれあい体験で癒されました

11月7日（金）、3年生が家庭科の学習で赤ちゃんふれあい活動をしました。郡上市内の赤ちゃんやそのお母さんを迎え入れ、楽しい時間を過ごしました。駐車場でお母さんと赤ちゃんをお出迎えするときはニコニコの笑顔だった3年生の皆さんも、実際に赤ちゃんを抱っこする場面ではやや緊張。それでも慣れてくるとまた笑顔になりました。

お母さん方とお話をする中で、自分の小さい頃のことを思い出したり、自分の今後のことを考えたりするよい機会になりました。最後は今、練習を重ねてきている合唱を披露し、お母さん方に喜んでもらえました。



■クジラに会いに行ってきました

学校のすぐそばに、イワサキ・ビーアイという会社があります。その会社の倉庫の中には、大きな大きなクジラがひそんでいました…。

11月17日（月）、そのイワサキ・ビーアイ様より「森に帰ったクジラに会いに行こう！」というイベントにお招きいただき、全校生徒が見学に行ってきました。

倉庫の天井から吊るされた、全長約15m、幅約7.5mのザトウクジラのスケールには圧倒されました。クジラの製作にまつわるエピソードについてお話を聞き、その後、作業場の見学もさせていただきました。地元の、特徴ある企業さんのことを知ることができた、貴重な体験でした。



■「郡南マルシェ」に向けて準備を進めています！

2年生は、例年通り日本まん真ん中センターで郡南マルシェを開催する予定です。今年度は2月21日（土）の開催を予定しています。今回もみなみまちおこし協議会の「みなみ風」様に協力をしていただきながら取組を進めていきます。

9月17日（水）・19日（金）に、協力していただける企業さんを学校にお招きし、企業理念やこれまでの生き方について話を聞く、企業説明会を皮切りに、何度も打合せを重ねながら商品開発を進めています。このような取組を通して、働くことの意義を考えたり、持続可能な社会の実現に向けて自分の生き方を見つめたりしていける場にしたいと考えています。2月の郡南マルシェ、楽しみにしててください！



■株式会社青山製作所様より、記念品を寄贈していただきました

11月9日（土）、地元の企業である株式会社青山製作所岐阜工場様の「創立50周年式典」が開催されました。郡南中学校の校区である美並の地に工場ができて、50周年を記念しての式典です。

それに伴って、みなみ園・三城小・吉田小・郡南中に、記念品が寄贈されました。地域の教育に携わっていきたい、という企業理念に基づく寄贈です。郡南中学校は、アクションカメラ（頑丈で持ち運びが手軽な小型のカメラ）をいただくことになりました。野外での活動（川での活動やeバイクでの活動など）で、生徒の皆さんにも使ってもらえるように、というものです。実物が届きましたら、改めて生徒の皆さんに紹介したいと思います。いろんな場面で地元の企業さんに支えていただいている郡南中学校です。

